

## 三十六 高知

大正十一年七月三日、四国の高知市教育会主催、高知、土陽両新聞社後援で講演会が開かれることになりました。これは出身中学の長崎中学校長をしておられ、非常にお世話になった中村安太郎先生が高知県下第一の城東中学校長になっておられ、私をお呼びになったのです。私はまだ二十七歳だったのです。新聞には次の通り、私を「速記界の泰斗」といつて載せてあつたのです。

### 中根氏講演会

高知市教育会の招聘に依り、今回来県する、京都速記学校長中根正世氏は、本邦速記界の泰斗として卓抜の技能を有するのみならず、人格者として推服せられ、且つ思想界の一権威である、仍て此機会に於て同氏の講演会を開き、広く一般の来聴を請ふ事とした。

日時・・・七月三日 午後八時より

場所・・・県公会堂に於いて

講師・・・京都速記学校長 中根正世先生